



HI-Cube
Hamamatsu Innovation Cube

HI-Cube journal

2024
浜松イノベーションキューブ

入居企業紹介

301 号室

株式会社 キカラボ



代表取締役 北澤 弘幸

設立: 2022 年 4 月

入居: 2022 年 4 月

TEL: 053-543-9640

URL: <https://geomlab.co.jp>



代表取締役 北澤 弘幸氏

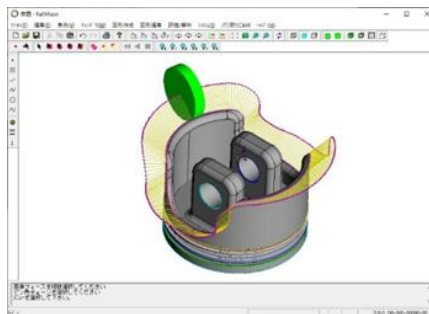
◆◆会社概要◆◆

形状処理といわれるカタチを扱う技術を応用した数値計算ソフトウェアの研究・開発・販売を行っています。製造業・医療・建設土木業界向けの専用設計システムや専用加工システムの受託開発を主軸に事業を展開しています。

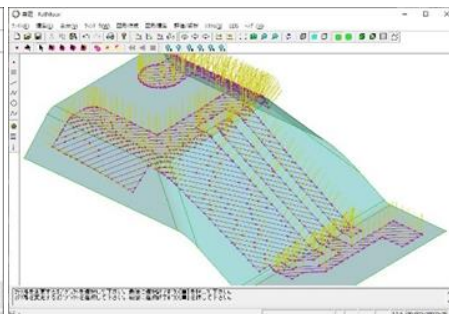
◆◆HI-Cube での活動内容◆◆

静岡大学や大阪大学などの研究機関と連携して、ロボットや3Dプリンタの制御を最適化する技術の研究開発を進めています。HI-Cube のご支援のもと、産学官連携プロジェクトにも積極的に参画しています

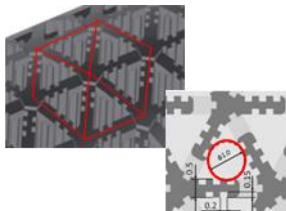
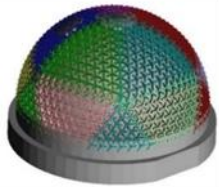
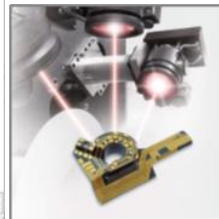
◆◆製品紹介◆◆



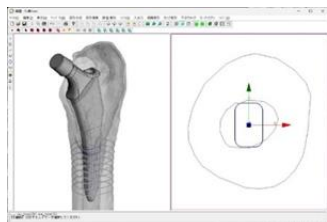
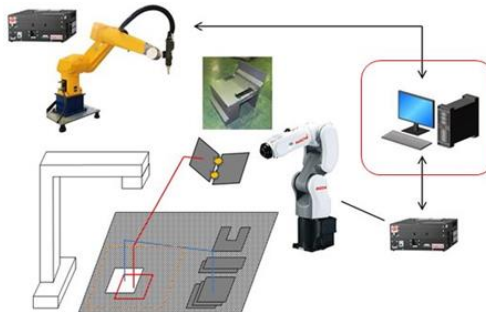
バリ取り CAM



レーザー加工 CAM



★共同研究機関として参画
内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP FS)
骨密度医療から骨質医療への大変革



★開発パートナーとして参画
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)
医工連携イノベーション推進事業
骨質/形状を最適化した未来型人工股関節の
自動設計プラットフォームの開発



目次

D1

◆入居企業紹介
・(株)キカラボ

D2

◆新規入居企業紹介
・(株)エムベステック
・(株)シーポイントラボ

D3

◆イベント出展報告
・人とするもの
テクノロジー展

●入居企業
(株)エフ・シー・シー
(同)MODE・CREATE
●卒業企業
ASTI(株) (株)エヌエスティー
(株)Takayanagi (株)テクニカルサポート

D4

◆トピックス
・新 CIM 就任の挨拶
和久田 忠寿

◆HI-Cube からのお知らせ
・入居者募集のお知らせ
・編集後記



★開発パートナーとして参画
浜松市 光産業創成大学院大学
A-SAP 産学官金連携イノベーション推進事業
溶接部品自動判別ロボットシステムの開発

新規入居企業紹介

215 号室

株式会社 エムベステック



代表取締役 博士(工学) 林 傳生(Chanson Lin)

設立: 2023 年 10 月

入居: 2024 年 1 月

TEL: 053-543-7650

URL: <http://www.embestec.co.jp/>



代表取締役 林 傳生(Chanson Lin)氏

技術部長 菊池 健雄氏

◆◆代表的な製品◆◆



フラッシュメモリモジュール例:

◆◆HI-Cube に入居して◆◆

緑の多い土地で、アクセスも良く働きやすい環境と感じています。
IM 室さんには入居時のサポート、情報提供とお世話になっております。また、入居者さんに先端技術/事業を行っている方が多いようなので、こちらとも交流できればと思っています。

◆◆HI-Cube での活動内容◆◆

まだ設立から日は浅く、活動を始めたばかりですが、日本国内の顧客のサポート、将来的には、産学との共同開発を含めた日本での技術拠点としていきたいと考えています。産業用途、高信頼性のフラッシュメモリの需要がありましたら、連絡を頂ければと思います

◆◆会社概要◆◆

当社は、産業用フラッシュメモリモジュールの設計、製造、販売する台湾 EmBestor Technology Inc.の子会社で、日本国内の顧客の技術サポートを目的としています。

新規入居企業紹介

315・316 号室

株式会社 シーポイントラボ



代表取締役 青木 悠樹

設立: 2016 年 3 月

入居: 2024 年 1 月

TEL: 053-543-9898

URL: <https://cpoint-lab.co.jp/>



代表取締役 青木 悠樹氏

◆◆会社概要◆◆

弊社は WEB システム、スマートフォンアプリの受託開発の会社として 2016 年に創業いたしました。現在は様々なご縁で信用金庫、建設会社、製造業など様々な分野の企業様とお取引をさせて頂きながら、静岡大学と連携し RTK-GNSS (衛星を利用したミリセンチの高精度な測位演算技術) の研究開発を行っております。

◆◆経営理念 信条 (Credo) ◆◆

- ・自ら提供するサービスの成果を追求します。
- ・自ら提供するサービスを自ら実行します。
- ・未来につながる新しいサービスを創造し発信します。
- ・新たなマーケットを創造し発信します。
- ・現場主義を徹底します。・スピード=誠意と考え行動します。
- ・自由かつ個性的な発想を大切に夢を必ず実現します。

◆◆HI-Cube での活動内容◆◆

- ・システム受託開発 (WEB スマートフォンアプリ)
- ・クラウドサーバ構築、運用、保守
- ・建設会社様向けシステム構築、運用、保守
- ・AI モデル構築、運用、提案
- ・信用金庫様向けマネロン格付けシステム構築、運用、保守
- ・RTK-GNSS 研究開発

◆◆製品紹介◆◆



ボール内蔵型 GNSS 測量機:

ダンプカー配車管理システム

◆◆HI-Cube に入居して◆◆

元親会社から完全独立の為転居を検討していた中、ご縁を頂きまして入居の運びとなりました。静岡大学とも連携がしやすい場所に入居できたことに感謝すると共に HI-Cube のメリットを最大限活用させていただき事業拡大を目指したいと考えております。

イベント出展報告

人とくるまのテクノロジー展 2024 横浜

@パシフィコ横浜(5/22(水)-5/24(金))



展示会会場入り口風景(ノース会場)

5月22日から24日までの3日間、国内最大級の自動車技術展としてパシフィコ横浜で「人とくるまのテクノロジー展 2024 YOKOHAMA」が開催されました。主催は(公社)自動車技術会(JSAE)。コロナ禍を経ての久しぶりの対面開催となり、国内外の完成車・部品メーカーなど、590企業・団体(前回は499社)の出展は過去最大規模でした。また、3日間の来場登録者数を60,000人と見込んでいました。会場内は、至る所で来訪者と出展者との間で熱い議論がされており、それぞれからの熱気が伝わってきました。(公財)静岡県産業振興財団もブースを設けて、県内中小企業6社の技術をPRしていました。出展各社の展示内容は、電動化や自動運転などの次世代モビリティや脱炭素を見据え、自動車を構成する全ての要素技術、完成車を支える部品や材料、車載システムなどが技術的観点から紹介されていました。また試験や解析、設計支援ツールなども数多く出展されていました。トヨタ、ニッサン、ホンダ等の大手自動車メーカー

から素材メーカーまで、多種多様な企業が一堂に会した展示会でした。特に、コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化を構成するCASE、低炭素、脱炭素の関連技術、先進運転システム(ADAS)など、将来のモビリティを支える様々な技術の進展を目の当たりにすることができました。



(株)Takayanagi

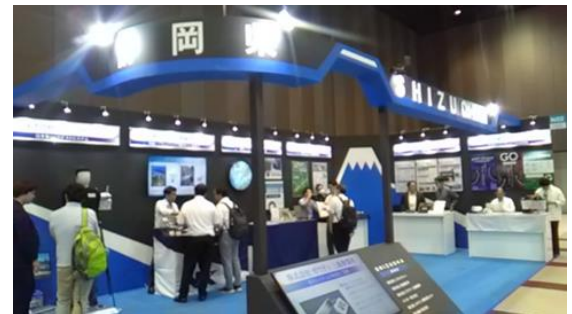


(株)テクニカルサポート



ASTI(株)

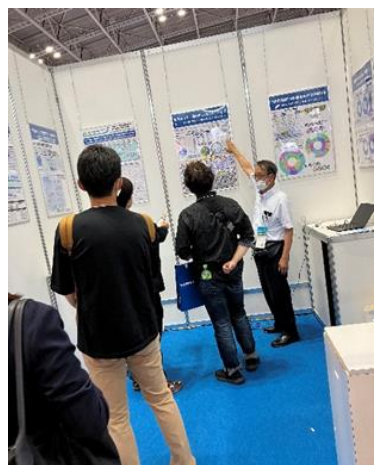
浜松イノベーションキューブ(HI-Cube)の入居企業では、(株)エフ・シー・シーと(同)MODE・CREATEの出展がありました。エフ・シー・シーは、「カーボンニュートラルな社会実現に貢献する」をモチーフに、クラッチ開発で培った先端技術を投入した「二輪向機電一体ユニット」などを出展していました。また、MODE・CREATEは推論AIや生成AIを搭載した、技術者・研究者向けの特許情報分析・共有プラットフォーム「PATLABORS」(パトレイバース)を紹介していました。卒業企業では、(株)Takayanagi、ASTI(株)、(株)テクニカルサポートおよび(株)エヌエスエーの4社の出展が確認できました。HI-Cubeの入居企業および卒業企業が、それぞれの事業分野で活発に活動されていることを、今回の展示会で確認することができました。



静岡県出展ブースの様子



(同)MODE・CREATE



ブース来訪者に対して説明をする(同)MODE・CREATEの加藤社長。多くの来訪者から製品に対しての意見を聞くことができ、出展は良かったとのことでした。



(株)エフ・シー・シー

トピックス

新 CIM 就任のご挨拶



本年 4 月にチーフインキュベーションマネージャーとして着任いたしました和久田忠寿（わくだ ただとし）と申します。誌面をお借りして、少し自己紹介をさせていただきます。

2023年3月末まで地元信用金庫に勤め、退職後、個人で中小企業診断士事務所を開業しております。前職には29年勤務しましたが、始めの15年は営業店勤務、その後の14年は本部勤務で、その間に2年間、静岡県庁へ出向していた時期もありました。営業店勤務と本部勤務が凡そ半分ずつというのは割と珍しく、良い経験ができた感謝しています。

一口に本部勤務と言いましても様々な業務がありますが、私が所属してい



たのは取引先の経営改善に携わる部署と補助金申請の支援を行う部署でした。営業店から本部勤務へ異動となったきっかけは、当時リーマンショックが起こり、取引先の支援に力を入れるため新しい部署が作られたのが背景にあります。この頃から専門性を求められる業務に従事していて、コロナ禍でもこの時の経験を活かすことができたと考えております。

チーフインキュベーションマネージャーに着任して3か月ほど経ったところですが、入居されている企業のみなさまの事業に前向きに取り組まれているお姿が素晴らしいなと、日々感じております。

日本の経済はバブルが崩壊してから失われた30年と表現されるように、経済のダイナミズムが失われた期間が長く続いている訳ですが、この要因の一つとして開業率の低さを挙げられることがあります。

実際には、開業率は1988年度をピークとして低下傾向に転じた後、2000年代を通じて緩やかな上昇傾向で推移しています。コロナ禍には再び低下して直近（2022年度）では3.9%となっておりますが、それでも廃業率（3.3%）を上回る状況が続いています。

思い起こすと2014年、当時の安倍政権が進める「成長戦略」の政策の柱のひとつが、「産業の新陳代謝とベンチャーの加速」でした。国の創業・ベンチャー支援策はその頃から徐々に充実したものとなり、開業・起業する方を後押しする機運の醸成に大きく貢献しております。

現在では創業・ベンチャー支援を更にスケールアップする形で、国もスタートアップ支援に力を入れているのは、みなさまもご承知かと存じます。

スタートアップ育成5か年計画で示されたロードマップを見ますと、2027年までにスタートアップへの投資額が10倍以上になるほか、将来的には10万社を創出する、と計画されています。

HI-Cubeに入居されているみなさまも起業家マインドをお持ちであり、事業の発展を通じて、日本経済のダイナミズムの復活に大いに貢献されていると拝察しております。私も微力ながら、みなさまのお役に立てるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

～退任のお知らせ～

前任の小澤昭彦 CIM は3月末日をもって退任いたしました。在職中は大変お世話になりました。

HI-Cube からのお知らせ

～入居者募集中!!～



新事業開発、新製品開発(ものづくり、IT、サービス)に取り組む企業、または個人の皆様へ

・24時間365日利用可能・快適な環境、共有スペース開放・中小機構による支援・大学との連携

賃料《浜松市の賃料補助制度》最長5年間の補助が適用可能。入居から3年目までは賃料(税抜)の1/2以内。

●卒業企業●

令和6年3月31日：ディスク・テック株式会社、浜松エネルギーデバイス有限公司

令和6年4月30日：株式会社システム・テクノロジー

☆～編集後記～☆

「土用丑の日」(今年は7月24日と8月5日に「鰻」を食べる、或いは「う」のつく物(梅干し・うどん・うり...)を食べるなど、夏の土用に欠かせない風物詩となりました。諸説ありますが、平賀源内がウナギ屋から相談を持ち掛けられたことで始まったとされる「土用丑の日」ですが、土用は年4回(1月、4月、7月、10月)あり(夏の土用は7月19日から8月7日まで、7日の立秋で土用が終わり、暦の上では「秋」の始まりです。土用は約3週間。出来ればガーデニング(草むしりや苗の植え替え、剪定、穴を掘るなど、釘打ち、基礎工事、解体工事など諸々は控えていただき、体調管理に気を付けて、ゆったり楽に過ごしていただきたい)と思います。夏風邪はもちろん、引き続きコロナやインフルエンザに熱中症など対策をしてご自愛くださいませ。水分補給に関して、口を湿らすだけではなく「しっかり飲む事」だそうです。(使用和柄：うろこ・葵・市松模様・紵子型まんじ) 谷口

実験室・研究室タイプ(24.5㎡～63㎡)の事業に適した部屋があります。

見学大歓迎です。市の補助制度もあります。

起業したい方、新事業を目指す企業の皆様。

IM室では随時相談に応じています。

お気軽にお問い合わせください。



【編集者・発行人】
中小機構 中部本部
(独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部)
浜松イノベーションキューブ(HI-Cube)IM室
〒432-8003 浜松市中央区和地山3-1-7
TEL:053(478)0141 FAX:053(473)7221
e-mail:hi-cube-info@smrj.go.jp